

名 称	鹿沼市小中学校再編計画策定に向けた意見交換会（清洲地区）について
日 時	令和 6 年 5 月 16 日（木）19 時 00 分～20 時 18 分
場 所	清洲コミュニティセンター
出席者	参加者：23 名
内容及び 結果等	<p>【質問】</p> <p>保護者アンケート結果について、自分が思っているよりも反対意見を持つ保護者の割合が高かった。その方たちの反対する意見などをお聞かせいただきたい。</p> <p>【回答】</p> <p>清洲第 1 小の保護者のうち、再編を推進すべきではないと回答した主な理由としては、「学習環境の変化によりきめ細やかな指導ができなくなる」や「児童生徒への負担・新たな人間関係による負担」、「地域性や伝統、地域の学校・母校がなくなる」、「地域の過疎化」などがあった。</p> <p>同様に清洲第 2 小では、「通学時間・方法の変化」、「地域の過疎化」、「地域の伝統」、「学習環境の変化」などが確認された。</p> <p>なお、同様のご意見として市全体で一番多かったものは、通学に関するものであった。</p>
	<p>【意見】</p> <p>骨子 p.3 の児童生徒数の令和 15 年度見込みを見ると、小中一貫校を検討している南押原地区の南押原小・楡木小・みなみ小の合計と、栗野地区の栗野小・清洲第 1 小・清洲第 2 小・粕尾小・永野小の合計は同じ 126 名となる。</p> <p>統合には賛成だが、やり方についてはもっと先を見据え、栗野地区でも小中一貫教育などを考える必要があるのではないか。</p> <p>【回答】</p> <p>栗野地区や粕尾地区の意見交換会でも同様のご意見をいただいている。再編の合意を得られた後、地域や保護者の方々と相談しながら一緒に考えていきたい。</p>
	<p>【意見】</p> <p>今回の再編案では栗野中はどこも統合しない形だが、令和 15 年には生徒数が 85 名になってしまうことを危惧しており、その辺りも検討していただきたい。</p> <p>【回答】</p> <p>栗野中は、市内の中学校の中でも一番通学範囲の広い学校である。旧鹿沼市街方面へ近づけようとした場合、上粕尾などからは通学に 1 時間以上かかってしまう可能性がある。今後の 20 年 30 年先を考えると児童生徒数が減っていく可能性は非常に高いが、段階を踏んだ上で統合していく必要があり、通学距離等の子どもへの負担も考慮したうえで今回の再編案を提案させていただいた。</p>
	<p>【発言者返答】</p> <p>南摩中から栗野中に来てもらえばいいのではないかな。</p> <p>【回答】</p>

同様のご意見を他地区でもいただいているが、南摩地区の方々がどのように考えるかという部分もある。ご意見として頂戴させていただく。

【質問】

保護者アンケートの反対意見のなかで、学校が無くなることで地域から人が減ってしまうことを心配されているご意見があったが、そういった実際の事例やそれを解決した事例などがあればお示しいただきたい。

【回答】

小山市の絹義務教育学校を視察した際に、統合された各地域で行われていた行事などに統合後の学校の子ども達が参加する取組を聞いた。これにより、その地区の子ども以外も地域の伝統文化に触れることができるようになった事例があり、地域の伝統文化を子ども達へ引き継いでいくためにぜひ取り入れたいと考えている。

人口については、学校が無くなったことが地域の人口減少の要因かを判断することは難しい。上粕尾や久我、西大芦では、地域の人口が減少している流れの中で学校再編が行われたと捉えている。

なお、学校再編をすることで、今いる地域に暮らしながら大きな学校に行けるため、結果としてその地域に住み続けられるといったご意見もいただいている。

地域の活性化は非常に重要な課題であり、鹿沼市として全庁的な体制で対応させていただきたいと考えている。

【意見】

地域活性化の話が出たが、その辺も考えているようでありがたい。

通学が広範囲になるためスクールバスを使うことになると思うが、運行する境となる子どもへの対応やケガをした時・雨天などの対応も含めて検討していただきたい。

また、子ども達の心の負担が大きいと思うので、カウンセラーを配置するなどの対応をお願いしたい。

【回答】

スクールバスについては、国から小学校は4km・中学校は6kmという基準が示されているが、基準を遵守した結果、通学班や地区の中で対応が変わることも考えられる。運行コースや対応など細かな調整が求められるため、基準はあくまで基準と考え、統合準備委員会の中でスクールバス部会を設置しきちんと検討していく考えである。

心の負担については、統合される側だけでなく、受け入れる側もそれぞれの負担があると考えており、きちんと考慮のうえで、丁寧に対応していきたい。

【意見】

統合により清洲第1・2小学校が閉校となる。すでに清洲中学校が閉校され、一部コミセンとして利用されているが、体育館のなどで十分に管理できていない部分もあると思う。統合に際しては、子どもの環境整備を第一に考えたうえで、施設面のことも十分に考えていただきたい。

【回答】

学校の跡地活用は重要な課題と認識している。再編にあたっては、統合準備期間を2～3年設ける想定であり、期間中に学校の諸事や子ども達への対応を検討していく。跡地活用についてもこれに並行して地域の皆さんと一緒に検討していく考えである。

【意見】

自身の子どもが清洲第●小に通っており、複式学級で授業を受けている。子どもの教育環境を考えれば、複式学級の解消は重要であり、統合を進めた方が良いと考える。栗野地区では既に中学校が統合されているので、受入れやすいのではないかと思う。スクールバスや学童に関する点もきちんと協議していただき、うまく統合を進めてほしい。

【質問】

北犬飼地区で義務教育学校を検討している理由は何か。

【回答】

北犬飼地区では北犬飼中の校舎の更新が迫っており、地区内の小学校の規模も小さくなっていることから、校舎の更新に合わせて義務教育学校の新設を提案した。

【発言者返答】

その場合のメリットや小中一貫校との違いは何か。

【回答】

配布資料「小中一貫教育について」に詳細を記載している。

小中一貫教育は平成28年から制度化されたものである。小中学校の課題として、中学校進学時の中1ギャップや身体的発達の早期化、学校現場の課題の多様化・複雑化、教育内容の量的・質的充実、家庭・地域の社会性育成機能の低下及び学校の役割増大などがあり、これらを背景として制度化された。

メリットとしては、中1ギャップの解消、異学年交流による精神的な発達、柔軟性・連続性を意識した教育、柔軟な学年段階の区切り、継続的な児童生徒への指導等がある。

デメリットとしては、人間関係の固定化、リーダーシップや自主性を養う機会が減る恐れ、小学校卒業や中学校入学の達成感・新鮮さが無くなる恐れ、年齢差による交流の課題、休み時間に低学年の児童生徒が委縮する恐れなどがあげられる。

義務教育学校とは、9年間の義務教育を1つの学校組織として一貫的に実施する学校であり、1人の校長のもと、1つの教職員組織が置かれ、子ども達の情報を共有しながら1～9年生までの指導を行う学校の形態である。教育課程は、通常の小中学校と同様である。特徴としては、柔軟な学年区切りが可能となる点や外国語学習・地域の防災・伝統文化等を学ぶ新教科等の創設が可能となる点、学年・学校段階間での指導内容の入替えなどの特例が認められている点があげられる。

同様仕組みとして小中一貫校があり、既存の小中学校の形を残した形で、小中学校にそれぞれ学校長と教職員組織が置かれ、義務教育学校と同様の小中一貫教育を施す形態となる。

【質問】

	<p>自身の子どもに粟野小に行く話をしたところ、自分たちが今の小学校で卒業できるのか不安に思っているとのことであった。説明のなかで統合時期が令和10年頃との話があったが、年齢的に子ども達の卒業時期も同時期になる。</p> <p>子どもから「自分たちの意見も聞いてほしい。」ということ伝えて欲しいと言われており、周りの父兄からも親兄弟と同じ学校を卒業させてあげたいという意見を伝えてほしいと言われ、本日の意見交換会に来ている。</p> <p>卒業するまで統合を待っていただくことは可能か。</p> <p>【回答】</p> <p>再編計画の実施イメージとして、まずは10月の計画策定を考えている。計画策定後に各地域へ説明を行い、地域との合意形成が図れた後、統合準備委員会を設置する。</p> <p>統合準備委員会では、具体的な統合時期やどの学年から統合するかなどを決めていく形となる。卒業年度等は重要なことであり、皆様のご意見を聞いたうえで決めていく必要があり、1人だけの対応では難しい部分もあるが、学年単位としてまとまったご意見をいただければ、そういった配慮はしていく必要があると捉えている。</p> <p>～事務局から事務連絡～</p> <p>1 いただいた意見は、全地区終了後、個人情報に配慮した形で HP 上に掲載させていただきます。</p> <p>2 今後のスケジュールとしては、6月までに全 15 地区の地域住民向け意見交換会を実施し、7月からはいただいた意見を踏まえた検討、9月にパブリックコメントの実施、10月に計画策定を目指している。</p> <p>3 計画策定後は、改めて地域に訪問して説明を予定している。</p> <p><閉会>20:18</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・学校再編の目的 ・小中一貫教育について ・鹿沼市小中学校再編計画骨子及び鹿沼市の小中学校の配置図 ・アンケート用紙